

Strada

DIGITAL MAP
HDD

HDS600 SERIES



2008年度版 地図データ更新キット

ご使用前に、本書の「安全上のご注意」(☞ 4ページ)を必ずお読みください。



対応機種

CN-HDS620RD/D CN-HDS625TD/RD/D
CN-HDS630RD/D CN-HDS635TD/RD/D

もくじ

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。この取扱説明書は大切に保管してください。

本書で使用している記号について

本書では、機種によって機能が異なる部分を下記の記号で区分しています。

- **630** **620**: CN-HDS630RD/D・620RD/Dをご使用のお客様に対する説明です。
- **635** **625**: CN-HDS635TD/RD/D・625TD/RD/Dをご使用のお客様に対する説明です。

はじめに	
安全上のご注意	4
はじめに	5
バージョンアップ	
バージョンアップする	8
準備	630 620
基本操作	9
● ナビゲーションの音量を調整する	9
● モニターの角度調整を終了する	9
初期設定	10
● 自宅登録	10
● カメラスケール	10
● 案内出力スピーカー	11
ナビゲーション	630 620
地図の操作	12
● 地図の配色を変更する	12
メニュー画面について	12
● トップメニュー	12
● 行き先メニュー(主な方法)	12
● AUDIOメニュー	12
● メニュー画面「情報」	13
● メニュー画面「AV設定」	13
● メニュー画面「ナビ設定」	13
● 初期設定1	13
● 初期設定2	13
行き先を探す	14
● 50音順のリストについて	14
● 周辺施設から探す	14
● 広域避難場所を探す	14
● 以前に検索した地図から探す	15
渋滞データバンク探索	16
● 渋滞データバンク探索時の表示について	16
● 渋滞データバンク探索を設定する	16
オートスケール	17
● 自動的に最適な縮尺に切り換える	17
● オートスケールを設定する	17
場所を登録する	18
● 登録ポイントのリストを並べ替える	18
オーディオ	630 620
オーディオの基本操作	18
● 時計を表示させる	18
● 時計表示を消去する	19
● AUDIOボタンについて	19
ディスクを再生する	20
● DVD/ビデオCDの基本操作	20
音楽CDを録音する	20
● 音楽CDの録音について	20
HDD MUSICを再生する	21
● アルバム・曲を消去する	21
音楽データの情報を編集する	22
● アルバム・曲の情報をみる	22
iPodを再生する	23
● iPodを本機に接続する	23
● iPodの接続を確認する	24
● iPodに切り換える	24
● iPodの基本操作	24
● 一時停止する	24
● 曲を頭出しする	25
● 早送りする	25
● 曲を探す(スキャン)	25
● 曲のリストから曲を選ぶ	25
● 繰り返し再生する(リピート)	26
● 順不同に聞く(シャッフル)	26
● 再生する順を変更する	27
設定	630 620
各種設定をリセットする	28
設定項目一覧	29

別売品	630 620
ETC車載器と接続して使う	32
● 料金履歴の詳細を見る	32
準備	635 625
初期設定	32
● リヤビューカメラの映像を調整する	32
ナビゲーション	635 625
メニュー画面について	33
● 行き先メニュー(主な方法)	33
● 行き先メニュー(他の方法)	33
● AUDIOメニュー	33
行き先を探す	34
● 行き先までのルートを作る	34
● 探索結果メニュー	34
● おでかけストラダとは	35
● おでかけスポットから探す(おでかけストラダ)	36
● おでかけプランを利用する(おでかけストラダ)	37
ルートを編集する	38
● 出発地を追加・変更・消去する	38
● 目的地を追加・変更・消去する	39
● 経由地を追加・変更・消去する	40
● 通りたい道路を「おまかせ」に設定する	40
● おまかせ探索レベル	41
● 高速道優先/一般道優先/おまかせ	41
● 順路を自動的に設定する	42
ルートを確認する	43
● ルート確認画面	43
● 探索条件/ルート変更画面を表示する	43
● 別ルート探索する	44
● 渋滞を考慮したルートを作る(渋滞データバンク探索)	44
オーディオ	635 625
Bluetooth® 対応機器と組み合わせる	45
● Bluetooth ユニットと接続する	45
● Bluetooth ユニットの接続を確認する	45
● Bluetooth® 対応機器と組み合わせることができること	46
● 必要な機器	46
● Bluetooth® 対応機器を本機に登録する	46
Bluetooth® Audioを再生する	48
● Bluetooth® Audioに切り換える	48
● Bluetooth® Audioの基本操作	48
● 一時停止する	48
● 曲を頭出しする	49
● 早送りする	49
● Bluetooth® 登録情報を確認する	49
● BLUETOOTH パスキーを変更する	49
● Bluetooth® Audioの登録データを消去する	50
ハンズフリーで通話する	50
● ハンズフリー通話するときは	50
● ハンズフリーに切り換える	50
● 本機を登録した携帯電話と接続する	51
● ハンズフリーの基本操作	51
● Bluetoothユニットでの操作	52
● かかってきた電話に出る	52
● 電話をかける	52
● 電話を切る	56
● ハンズフリー通話時のルート案内音声を設定する	56
● 着信音量を設定する	56
● 通話を携帯電話に切り換える	57
● ハンズフリーをOFFにする	57
● ハンズフリー登録の情報を確認する	58
● BLUETOOTH パスキーを変更する	58
● ハンズフリーデータを消去する	58
設定	635 625
利用に応じた設定に変える	59
● ランドマークセレクト	59
● 合流案内	59
別売品	
地上デジタルチューナーと接続して使う	60
● 地上デジタルチューナーと接続する	60
● デジタルTVに切り換える	60
● デジタルTVの基本操作	60
● デジタルTVメニューについて	61
必要なときに	
● 故障かな!?	62
● データ作成時の留意点	67
● iPodについて	68
● Bluetooth®について	69
● ジャンル一覧表	71
● 地図データベースについて	73
● 凡例	裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です)



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

運転者は走行中に操作をしない また、画像・表示を注視しない



禁止

走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。

実際の交通規制に従って走行する



ルート案内中でも、必ず道路標識など実際の交通規制に従って運転してください。交通事故やけがなどの原因になります。

SDメモリーカードは、乳幼児の 手の届くところに置かない



禁止

あやまって、飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

地図ディスクは、絶対にDVD/ CDプレーヤーなどで再生しない



禁止

大きな雑音が出て耳に障害を与えたり、スピーカーなどを破損する原因になります。

車庫などの密閉された場所で バージョンアップを行わない



禁止

換気の悪い場所で長時間エンジンをかけ続けると、一酸化炭素中毒の原因になります。

はじめに

本書の読みかた

- バージョンアップを行うことにより新たに追加・変更された機能についてのみ説明しています。
- その他の機能についてはナビゲーション本体に同梱の取扱説明書と併せてお読みください。
- 本書では、年度更新対応機種CN-HDS620RD/D、CN-HDS625TD/RD/D、CN-HDS630RD/D、CN-HDS635TD/RD/Dを「ナビゲーション」または「本機」と表記しています。

商品内容の確認

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

- 年度更新用地図ディスク
- 2008年度更新済シール
- 更新セットアップ用SDメモリーカード
- 取扱説明書(本書)

お客様各位へ

この説明書は、今まで一度もバージョンアップを行ったことのない方に対しても説明を行っています。当社ダウンロードサイトからプログラムをダウンロードしてバージョンアップしたり、過去の年度更新版ディスクでバージョンアップした場合は、本書に記載されている新機能がすでに搭載されている場合があります。

年度更新時のご注意

- 年度更新時にナビゲーションに登録されていた情報(登録ポイントなど)が変化・消失した場合、その内容の補償はできません。年度更新の前に、ナビゲーションに登録されている大切な情報(登録ポイントなど)は、万一に備えて、SDメモリーカードに保存することをお奨めします。なお、ランドマークカスタマイズのデータは、SDメモリーカードに保存することはできませんので、メモなどをとっておくことをお奨めします。
- 地図データの更新で道路や地形に変化があった場合、インテリジェントルートデータなど、変化のあった地域に関連するルートや地点のデータが消去される場合があります。ご了承ください。

使用上のお願い

■ 本製品について

- 年度更新を完了させるまで、ナビゲーションとして使用できません。更新セットアップ用SDメモリーカードと年度更新用地図ディスクをナビゲーションに挿入して年度更新を完了させてください。
- 本製品で年度更新できるナビゲーションは、1台のみです。(2台以上のナビゲーションを年度更新するには、更新する台数分だけお買い求めください。)
- 年度更新以外の目的で本製品を使用しないでください。年度更新ができなくなる恐れがあります。
- 更新セットアップ用SDメモリーカードは、年度更新完了後も、通常のSDメモリーカードとしてお使いにならずに、大切に保管してください。(何らかの理由で、ナビゲーションの地図データやプログラムが破損・消失した際に、リカバリーするための備えとして必要です。)

■ 当社ダウンロードサイトのプログラムについて

- 2007年11月以前に当社ダウンロードサイトにアップロードされたプログラムを、年度更新後のナビゲーションにインストールすると、正しく動作しなくなる恐れがありますので、絶対にインストールしないでください。もし誤ってインストールした場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

■ お気に入りジャンルの設定について

- 年度更新すると、お気に入りジャンルの設定がお買い上げ時の設定に戻ります。更新前にメモを取り、再度設定を行ってください。

免責事項について

- この地図データは、調査・作成時期などの都合で、現状のものとは異なる場合があります。また、その後の道路の変更、施設・住所の移転、住所表示の変更があった部分については、現状のものとは異なる場合があります。
- この地図データを業務用に使用することはできません。
- この地図データがお客様の特定の目的に適合することを当社は保証するものではありません。
- この地図データの誤字・脱字・位置ずれなどの表記または内容の誤りに対して、取り替え、代金の返却はいたしかねます。
- この地図データにより、お客様にいかなる損害が発生したとしても、当社は補償いたしかねます。

ディスクの取扱い

- ディスクの汚れ、ゴミ、傷やピックアップレンズの汚れなどで、ディスクの読み込みが悪くなり、バージョンアップできない場合があります。そのときはお買い上げの販売店にご相談ください。
- ケースから出し入れするときは、ディスク面に指紋、傷を付けないでください。
- ラベル面に紙などを貼ったり、傷を付けないでください。
- 長時間使用しないときは、汚れ、ゴミ、傷、そり等を避けるため必ずケースに保管してください。
- 長時間直射日光のあたる場所、湿気やゴミ、ほこりの多い場所、車のシートやダッシュボード上に放置しないでください。
- ディスクを曲げないでください。

お知らせ

- この年度更新用地図ディスクは、パナソニック カーナビステーション CN-HDS620RD/D、CN-HDS625TD/RD/D、CN-HDS630RD/D、CN-HDS635TD/RD/D専用です。
- この地図データの内容は、予告なく変更することがあります。
- このディスクおよびSDメモリーカードを無断で複製、複写することを禁止します。

特長

630 620 635 625

■ 地図データベースを更新 (P.73～75ページ)

本地図データは(財)日本デジタル道路地図協会作成の「平成18年度版(2007年3月発行)全国デジタル道路地図データベース」、(株)ゼンリン、(株)昭文社、(株)トヨタマップマスターの地理情報に基づいて、松下電器産業(株)が2007年10月に作成したものです。市町村合併は、2007年9月現在の更新分まで対応しています。

■ デジタルTVの操作がタッチパネルで可能に (P.60～61ページ)

別売の地上デジタルチューナー[TU-DTX300/DTV30]接続時に、タッチパネルで操作ができます。

630 620

■ タッチキーの視認性を向上

タッチキーの大半を白色にして、さらに見やすく、使いやすくなりました。

■ 目的別に地図配色を切り換えるマップセレクト (P.12ページ)

地図配色を切り換える「カラー選択」(従来)が、「マップセレクト」に名称を変え、現在地画面から簡単に呼び出せるようになりました。

■ 運転状況に合わせて自動的に縮尺を変更するオートスケール (P.17ページ)

ルート案内中に分岐交差点や目的地などに近づくと、自動的に縮尺を拡大します。

■ iPod® をナビのタッチパネルで簡単操作 (P.23～27ページ)

別売のiPod®用インターフェースケーブル(CA-DC300D)で接続すれば、他のオーディオ同様にタッチパネルでiPodを操作できます。

■ より簡単に利用できるようになった渋滞データバンク探索 (P.16ページ)

地点メニューで「行き先設定」を選ぶだけで、自動的に渋滞データバンク探索を行うように設定できます。

■ 広域避難場所を検索 (P.14～15ページ)

災害から一時的に避難するための場所(広域避難場所)を検索できます。

■ AV画面で時計表示が可能に (P.18～19ページ)

従来のナビゲーション画面に加えてAV画面表示中でも時刻を知ることができます。

635 625

■ 簡単ツートップメニューのデザインを一新

モニターの縦幅を最大限活かしたデザインを採用することにより、タッチ操作しやすくなりました。

■ おでかけストラダ (P.35～37ページ)

パソコンなどで、当社サイト(CLUB×Strada)からおでかけスポットやおでかけプランをダウンロードし、ナビゲーションで利用できます。

■ おまかせルート探索 (P.40～41ページ)


ルート探索時に探索条件を「おまかせ」にすると、目的地までの距離に応じて高速道優先/一般道優先を自動で判別します。

■ Bluetooth® 対応 (P.45～58ページ)

別売のBluetoothユニット(CY-BT200D)*とBluetooth®対応機器を使って、ハンズフリー通話をしたり、Bluetooth® Audioを聞くことができます。

*iPodとBluetoothユニット(CY-BT200D)を、同時に接続することはできません。

お知らせ

- NHKのFM文字多重放送は、2007年3月をもって終了しました。FM VICSは引き続きご利用になれますが、FM VICSとNHKのFM文字多重放送の同時のご利用はできません。
- SDロゴは、商標です。 
- iPod、iPod mini、iPod photo、iPod nano、iPod shuffleは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- Bluetooth®は、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標であり、ライセンスに基づき使用しております。
- MPEG Audio Layer3 音声圧縮技術は、Fraunhofer IIS および Thomsonからライセンスを受けています。

バージョンアップする

630 620
635 625


はじめに

- 走行中でもバージョンアップできます。なお、走行中の振動などでバージョンアップに時間がかかることがあります。
- バージョンアップを開始すると、完了するまでナビゲーションの機能(ナビ機能・オーディオ機能)はご使用になれません。
- 条例によりアイドリングが禁止されている地域がありますので、地域の条例にしたがってバージョンアップを行ってください。
- ETC車載器を接続している場合、バージョンアップ中は、料金案内、料金履歴などの音声案内はETC車載器より行われます。

1 車のエンジンをかけ (または ACC を ON にして)、 TILT▲ を押す

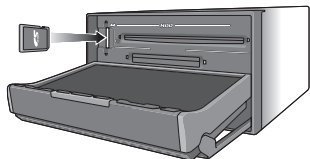
- 「チルト/ノイズエクト画面」が表示されます。

2 OPEN を選ぶ

- モニターが開きます。
- すでにディスクが入っている場合は、 を押してディスクを排出してください。

3 更新セットアップ用 SD メモリーカードをナビゲーションに挿入する

- すでにSDメモリーカードが入っていないか確認してください。

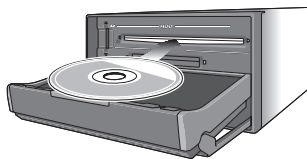


(例: CN-HDS635TD)

4 車のエンジンを切り (ACC を OFF にして)、再度エンジンをかけ、TILT▲ を押す

- モニターが開きます。

5 年度更新用地図ディスクをナビゲーションに挿入する



(例: CN-HDS635TD)

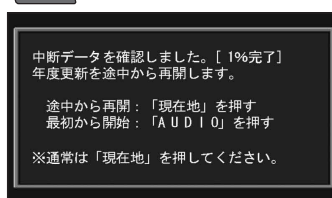
- プログラムと地図データの読み込みを開始します。(約90分)
※ ACC を ON にしてバージョンアップを行うと、バッテリーが上がる原因になります。
- バージョンアップ中に車のエンジンを切って中断できます。
(バージョンアップを再開するには: 下記)
※ SDメモリーカードは取り出さないでください。

■ バージョンアップを再開するには

1 エンジンをかける

- 途中再開画面が表示されます。

2 現在地 を押す



- プログラムと地図データの読み込みを再開します。
- AUDIO を押すとバージョンアップを最初から開始します。
(通常、この操作は必要ありません。)

6 プログラムの読み込みが終了したら、TILT▲ を押す

- モニターが開きます。

7 更新セットアップ用 SD メモリーカードを取り出す

- 必ず更新セットアップ用SDメモリーカードを取り出してください。
SDメモリーカードが残ったままエンジンを切り (ACC を OFF にして)、再びエンジンをかける (ACC を ON にする) と、バージョンアップが正常に完了しません。そのときは、再度バージョンアップを行ってください。

8 再度 TILT▲ を押す

- 年度更新用地図ディスクが排出されますので、ディスクを取り出してください。

9 車のエンジンを切る

- モニターが閉まります。

10 再度エンジンをかける

- 追加された新機能と更新された地図をご使用になれます。